

7月5日からの大雨に関する情報（第12報）

1 配備体制（7月7日15時00分現在）

県	災害警戒本部設置：7月5日 12時39分 災害対策本部設置：7月5日 15時30分
<u>28</u> 市町村（ <u>13</u> 市 <u>14</u> 町 <u>1</u> 村）	災害対策本部設置： <u>12</u> 団体（ <u>6</u> 市 <u>5</u> 町 <u>1</u> 村） 災害警戒本部設置： <u>7</u> 団体（ <u>1</u> 市 <u>6</u> 町） その他の体制設置： <u>9</u> 団体（ <u>6</u> 市 <u>3</u> 町）

2 主な被害の状況（7月7日15時00分現在）

区分	件数	内訳
人的被害	<u>26</u> 件	死者：4名（朝倉市） 負傷：重傷：2名（東峰村）、軽傷：6名（久留米市3、朝倉市3） 行方不明：5名（朝倉市2、東峰村3） 連絡が取れない者：9名（朝倉市）
家屋被害	<u>216</u> 件	○住家 全壊：8件（北九州市1、朝倉市1、東峰村5、添田町1） 半壊：7件（東峰村6、添田町1） 一部損壊： <u>20</u> 件（北九州市5、朝倉市2、東峰村13） 床上： <u>55</u> 件（北九州市27、久留米市1、朝倉市14、芦屋町2、水巻町1、東峰村7、添田町3） 床下： <u>120</u> 件（北九州市2、柳川市6、八女市3、行橋市1、中間市3、朝倉市25、芦屋町2、東峰村8、添田町66、苅田町4） ○非住家 その他： <u>6</u> 件（朝倉市1、東峰村1、添田町3、築上町1）
道路被害	<u>92</u> 件	損壊：14件（宗像市4、糸島市1、東峰村4、添田町5） 埋没：11件（中間市1、嘉麻市5、東峰村5） 冠水： <u>67</u> 件（中間市8、朝倉市35※、芦屋町20、水巻町3、みやこ町1）
橋梁被害	17件	橋流：3件（東峰村） 橋損：14件（朝倉市8※、東峰村1、添田町5）
河川被害	39件	溢水：2件（嘉麻市1、添田町1）、決壊：5件（添田町） 施設・設備損壊：3件（行橋市1、嘉麻市1、広川町1） 内水氾濫：29件（朝倉市※）
土砂災害	12件	がけ崩れ：4件（宗像市1、糸島市2、苅田町1） 8件（朝倉市※）

3 避難状況（7月7日15時00分現在）

区分	人数	内訳
避難指示(緊急)	対象数 <u>30,490</u> 世帯 <u>78,363</u> 名	北九州市:8,787世帯23,021名 朝倉市: <u>21,256</u> 世帯 <u>54,412</u> 名 添田町:447世帯930名
	実避難者数 <u>444</u> 世帯 <u>815</u> 名	北九州市:1世帯1名 朝倉市: <u>429</u> 世帯 <u>800</u> 名 添田町: <u>14</u> 世帯 <u>14</u> 名
避難勧告	対象数42,027世帯 100,286名	北九州市:21,190世帯42,351名 久留米市:5,762世帯13,480名 宗像市:4,013世帯9,336名 うきは市:1,900世帯5,686名 苅田町:8,362世帯27,229名 東峰村:800世帯2,204名
	実避難者数 <u>36</u> 世帯 <u>525</u> 名	北九州市:21世帯46名 宗像市: <u>3</u> 世帯 <u>4</u> 名 うきは市:2世帯2名 苅田町: <u>10</u> 世帯 <u>19</u> 名 東峰村:454名(世帯数不明)
避難準備・高齢者等避難開始	対象者数 <u>20,033</u> 世帯 <u>43,907</u> 名	北九州市:2,831世帯4,560名 中間市:488世帯1,024名 みやま市:3,300世帯8,000名 芦屋町:6,478世帯14,157名 岡垣町:1,424世帯3,275名 遠賀町:3,044世帯7,633名 添田町:2,468世帯5,258名
	実避難者数 <u>21</u> 世帯 <u>24</u> 名	<u>中間市:18</u> 世帯 <u>20</u> 名 芦屋町:1世帯2名 岡垣町: <u>2</u> 世帯 <u>2</u> 名
自主避難	実避難者数8世帯13名	北九州市:5世帯5名 宗像市:3世帯8名

4 孤立状況（7月7日15時00分現在）

区分	件数	内訳
朝倉市	15件	<ul style="list-style-type: none"> ・志波小学校60名⇒解消済み ・荒田地区 3世帯5人孤立⇒解消済み ・松末小学校 50人(自衛隊に災害出動要請済み)⇒解消済み ・キラク荘(老人ホーム)⇒解消済み ・杷木赤谷40名⇒解消済み ・杷木白木5~6名 ・杷木志波51名 ・佐田清流館30名 ・佐田藪4世帯11名 ・佐田牟田4世帯8名 ・佐田田代1名 ・高木黒川地区元の日7世帯11名

		<ul style="list-style-type: none"> ・高木黒川地区宮園 17名～18名 ・高木イボメ 18～20名 ・高木黒木馬場 3名 ・乙石 40名 ・松末中村 13名 ・松末石詰 23名 ・松末小内 6名 ・松末本村 30名
東峰村	3件	<ul style="list-style-type: none"> ・宝珠の郷（特別養護老人ホーム）160名孤立（自衛隊において対応中）⇒解消済み ・鼓地区 125世帯 364名⇒解消済み ・竹地区 33世帯 84名 ・岩屋地区 42世帯 115名 ・栗松地区 51世帯 142名

5 各機関の対応状況（7月7日15時00分現在）

区分	内容
県	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策現地情報連絡員として職員を派遣（朝倉市3名、東峰村4名）。 ・避難所運営支援のため職員を派遣（東峰村6名）。
内閣府	<ul style="list-style-type: none"> ・情報先遣チームとして、内閣府防災計5名で対応（県庁）。 ・政府調査団の派遣
消防	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊広島市指揮支援隊5名で対応（県庁）。 ・朝倉市は、地元消防と県内応援隊約200名、長崎県21隊67名が担当。 ・東峰村は、2県（山口県、広島県）95隊318名が担当。 ・ヘリで救出活動実施中。
福岡県警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ・朝倉市、東峰村に約200名で機動隊を中心に捜索活動を行っている。 ・ヘリで救出活動実施中。
自衛隊	<ul style="list-style-type: none"> ・自衛隊L05名で対応（県庁）。 ・連絡幹部及び偵察部隊により情報収集するとともに、人員1,300名、車両250両で活動。 ・特に被害の大きい朝倉市、東峰村について、砥石渡で道路啓開、また、安否確認を実施。 ・人命救助、給水活動、物資輸送を実施。 ・ヘリで救出活動実施。
九州地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・全面的に支援を実施。 ・ヘリで情報収集活動実施。
第七管区海上保安本部	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、巡視艇1隻で有明海の流出船救助対応。 ・ヘリ及び固定翼機で救出活動実施中。 ・福岡、若松、有明海、航路障害物調査。
九州森林管理局	<ul style="list-style-type: none"> ・7月8日ヘリコプターによる山地災害調査を実施予定
関西広域連合	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫県L02名で対応（県庁）

※ アンダーラインは第11報からの変更箇所。

※ 本件は速報値ですので、変更することがあります。

※ なお、福岡県管理道路の規制情報につきましては、「福岡県道路情報 (<http://www.douro.pref.fukuoka.lg.jp/map.html>)」をご確認ください。

※ 朝倉市の情報は朝倉市ホームページの情報。

※ 北九州市の被害情報は現在確認中。